



とよかわの



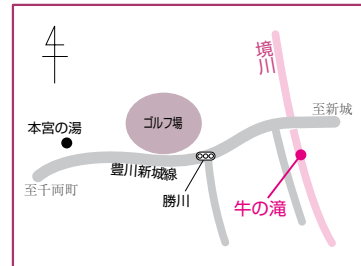
豊川市の観光資源を紹介します。

問合せ先 ● 市観光協会 89-2206

みつけた!



東上町の牛の滝にまつわる昔話



県道豊川新城線を新城方面に向かって東上町に入り、新城市との間にある境川の手前を右に折れると、清らかな水が絶え間なく落ちる「牛の滝」があります。この牛の滝にまつわる昔話はいくつもあります。その中でも若いお百姓さんの話をご存知でしょうか。

その昔、東上の村に穴左衛門というお百姓さんがいました。穴左衛門は魚捕りの名人でもあり、ある時、滝で魚を捕って休んでいると、滝の水が逆流し、立ち昇る水煙の中から大きな黄色い牛が現れました。驚いた穴左衛門は、あわてて家に帰りましたが、高い熱を出して息を引き取ってしまいました。村人は、これは竜神様のたたりで、黄色い牛は竜神様の使いだと思い、たたりのないようお祭りをしたそうです。そしてこの滝は、牛が住んでいる滝、つまり「牛の滝」と呼ばれるようになったそうです。

滝は、高さ10mほどの雄滝と、その下流に高さ4mほどの雌滝があります。滝のそばには石で作った小さな牛が祭られています。昔話の情景に思いをはせ、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

